

原産地証明書 1 枚に記載しきれない場合

商品名等の詳細についての記載事項が多く、1 枚の原産地証明書用紙にまとめきれない場合は、次の 2 方式のうちいずれかを選択して作成してください。

①連続記載方式 (To be continued 方式) …原産地証明書用紙の 1 枚目に記載しきれなかった残りの部分を、別紙に連続して記載する方法。

- 最初のページ以外の「1.Exporter」から「6.Remarks」までの各欄を斜線で消してください。
- 最後のページ以外の「9.Declaration by the Exporter」及び「10.Certification」欄を斜線で消してください。  
申請者の署名は最後のページのみ記載してください。
- 最後のページを除く全てのページの 7・8 欄の下部に「To be continued」と記載し、全ページに「1/2」のような形でページ数を記載してください。

1.Exporter	CERTIFICATE OF ORIGIN	
2.Consignee	ORIGINAL or COPY	
	3.No. and date of Invoice	
5.Transport details	4.Country of Origin	
	6.Remarks	
7.Marks,numbers,number and kind of packages; description of goods		8.Quantity
-To be continued-		1/2
9.Declaration by the Exporter	10.Certification	

<del>1.Exporter</del>	<del>CERTIFICATE OF ORIGIN</del>	
<del>2.Consignee</del>	<del>ORIGINAL or COPY</del>	
<del></del>	<del>3.No. and date of Invoice</del>	
<del>5.Transport details</del>	<del>4.Country of Origin</del>	
<del></del>	<del>6.Remarks</del>	
7.Marks,numbers,number and kind of packages; description of goods		8.Quantity
		2/2
9.Declaration by the Exporter 輸出者サイン	10.Certification 商工会議所認証印・署名	

